

とうり ぎと 桃李の里

福島市立中野小学校 学校だより



平成29年11月15日発行
(No.30)

文責：校長 渡邊昌和

○『幼稚園～小学校～中学校』のつながりをめざして！！

福島市では、中学校の学区を基準としながら、その範囲にある各学校間の連携を強めていこうという「幼保小中連携事業」が推進されています。「中学校」という義務教育の最終段階で一緒に学ぶ(であろう)メンバーが、その成長段階に応じた交流を少しずつ進め、無理なく社会性や適応力を高めていこうというものです。

中野小でもその方針や計画に基づき、大鳥中学校区にある各校の先生方同士はもちろん、子どもたちも様々な交流活動を積極的に行っています。

(1) おおとり幼稚園訪問 (幼小連携)

8日(水)、1・2年生はおおとり幼稚園を訪れ、もみじのつどいで発表した劇を披露。その後、ゲームをしながら、お兄さんお姉さんとして園児をリードし、楽しい一時を過ごしました。



(2) 大鳥中学校体験入学 (小中連携)

9日(木)、大鳥中学校で体験入学が行われ、6年生が参加してきました。5校時目の授業を見学した後、中学校の生活に関する全体説明～部活動の見学と続き、6年生4人は中学校への認識を新たにしました。



【右京先輩が案内役でした】

(3) 飯坂小学校との交流学习 (小小連携)

14日(火)は、5・6年生が飯坂小学校との交流学习に臨みました。最終的には大鳥中学校で出会うであろうメンバーと、少しずつ顔なじみになっておくことも、上級生にとっては大切なステップ。飯坂小の5年2組・6年2組のみんなと、1日中過ごしたこぶしっ子。朝のうち緊張していた表情も徐々にほぐれ、午後の授業ではだいぶリラックスし、本来の調子を取り戻してきたようにも見えましたが… さてさて、実力発揮できたかな！？



【5年2組(午前)音楽の授業】



【6年2組(午前)国語の授業】 → 【午後、岡崎先生による英語の授業】



【午後、5年生は体育館で合同体育】